

日銀短観を用いた景況感指数と変動リスクの推定

東北学院大学経済学部 大塚 芳宏

本報告では、サーベイ・データというアンケート調査より、回答者の意識や期待を反映させた景況感指数であるビジネス・サーベイ・インデックス (Business Survey Index: BSI) を構築する。具体的には、BSI と業種固有の景況感を同時推定する既存の動学的因子モデルに対して、異常値など急激な変動への対応を考慮した t 分布に拡張し、マルコフ連鎖モンテカルロ法を用いた推定方法を提案する。同モデルを、2004 年 4 月期から直近における日本銀行が公表する全国企業短期経済観測調査 (日銀短観) の景気の現状判断データ (規模別・業種別) に当てはめ、BSI と各企業群の景況感を推定した。実証分析の結果、BSI の変動は裾の厚い分布に従っていること、その変動リスクであるボラティリティは時变的であること、日銀短観 DI は、近年の景気実態を過大に評価していることを示す。また、各業種の業況感は BSI に比較により、大企業においては全体の景気が良くなっても、それを回答に反映させる感応度が低いなどの業種別の特徴についても示していく。